
ホテル・旅館の“おもてなし”を、トイレットペーパーから。
国際ホテル・レストラン・ショーに出展。JTB 商事・BUNACO とのコラボレーションも。

富士里和製紙株式会社（静岡県富士市、代表取締役：里和 義政）は、2026 年 2 月 17 日(火)～20 日(金)に東京ビッグサイトにて開催される「国際ホテル・レストラン・ショー（HCJ2026）」に出展し、宿泊施設向けトイレットペーパーの新しい提案を行います。本展示では、宿泊施設のトイレもおもてなしの場であるという点に着目し、「空間に合わせて“選ぶ”トイレットペーパー」という視点で、3 つの空間に合わせたラインナップを提案します。

【SIMPLE & BASIC】

十分なボリュームと安心の品質。
ビジネスホテルなど客室数の多い
施設向けの商品。

【COMFORTABLE】

上質で心地よい使用感。
ゆったりとしたくつろぎを重視する
宿泊施設向けの商品。

【LUXURY】

非日常のおもてなしを演出。
デザイン性・上質感を重視する
ハイクラス施設向けの商品。



それぞれの空間に調和するデザイン・質感・ボリュームのバリエーションを揃え、
トイレットペーパーを空間に合わせて“選ぶ”という新たな視点を体感していただけます。

**最上級のおもてなしを、トイレットペーパーでも
ラグジュアリーライン「QUALTA（クオルタ）」を中心にしたコラボレーションを展開**

「QUALTA（クオルタ）」は、“上質な空間にふさわしいトイレットペーパーを”というコンセプトのもと誕生したプレミアムブランドです。
HCJ2026 では、QUALTA を軸に、以下 2 社とのコラボレーション展示を行います。

■ JTB 商事 × QUALTA

アメニティ LAB にて新しいブランディングの形として紹介

JTB 商事が自社ブースに展開する「アメニティ LAB」において、アメニティの新たなブランディング例として、QUALTA が紹介されます。JTB 商事と共に、アメニティを消耗品＝コストとしてではなく、宿泊施設の価値を高める差別化ツールとして捉え直す新たな視点を提示します。

■ BUNACO × QUALTA

木製インテリア雑貨とトイレトペーパーの空間演出コラボレーション

青森の木エブランド「BUNACO」は、ホテル向けの木製インテリア雑貨を提案しています。本展示では、QUALTA とブナコのトイレトペーパーケースを組み合わせ、インテリアとしてトイレ空間を演出する試みを、両社のブースで相互にご紹介します。



出展概要

展示会名：国際ホテル・レストラン・ショー（HCJ2026）

会期：2026 年 2 月 17 日（火）～20 日（金）

会場：東京ビッグサイト

主催：日本能率協会

公式サイト：<https://hcj.jma.or.jp/>

今後の展開

当社は、トイレトペーパーを単なる消耗品ではなく、「空間体験を演出するプロダクト」として再定義し、宿泊施設の差別化に寄与する提案を進めてまいります。本展示会を通じて、宿泊・観光業界の皆様とともに、“おもてなしの質を高める新たな選択肢”を創造していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

富士里和製紙株式会社

担当：常務取締役 里和宗一郎

TEL：0545-71-3005

MAIL：ssatowa@satowa.co.jp